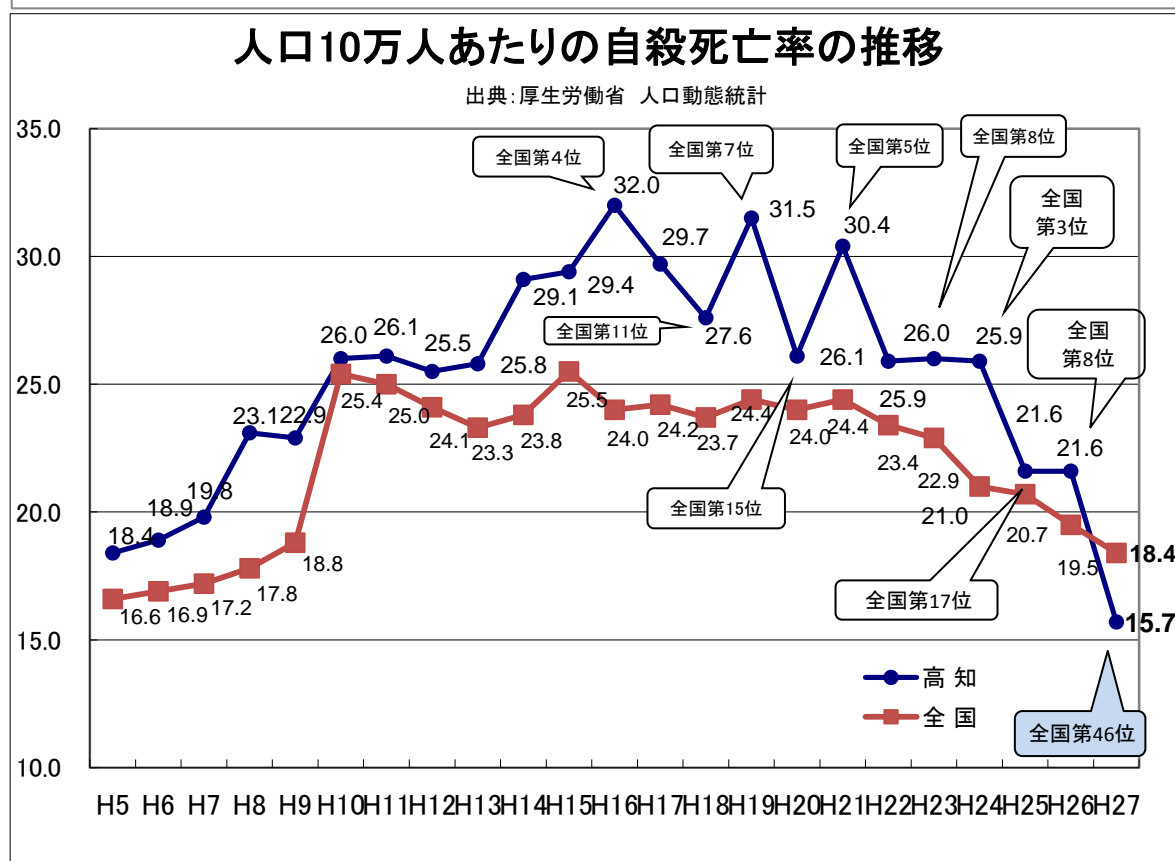
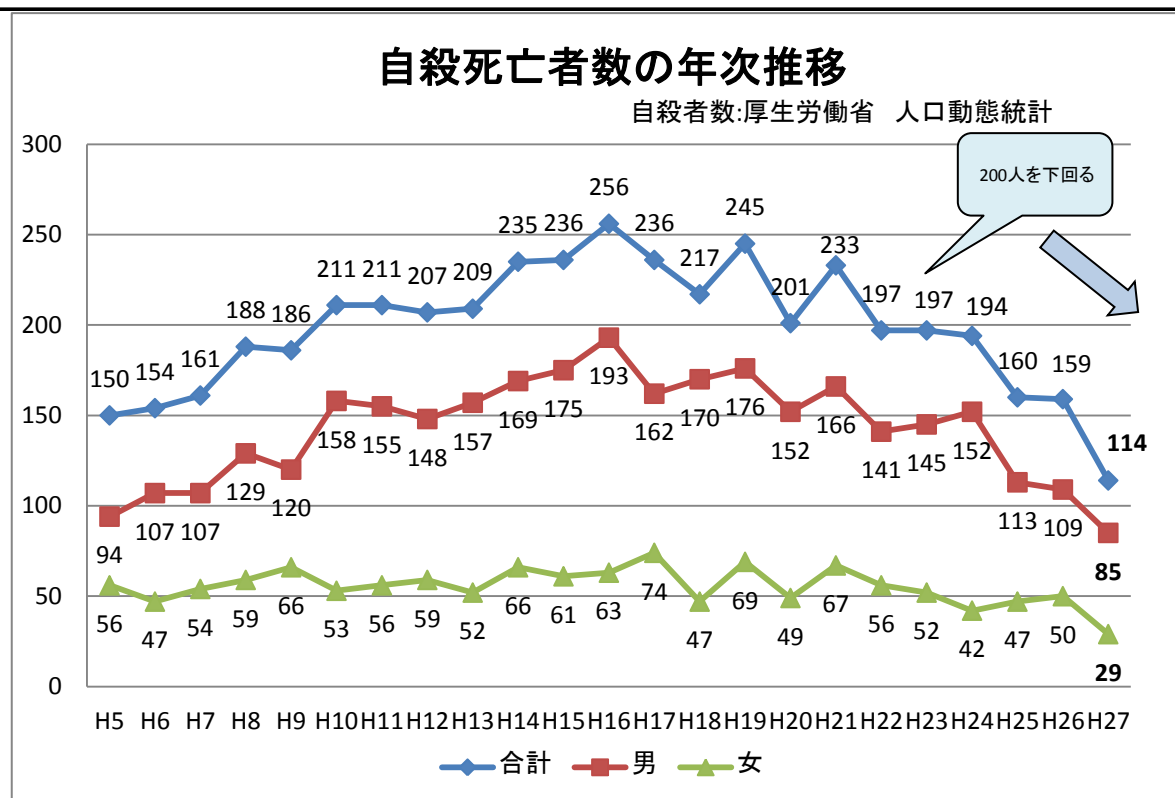


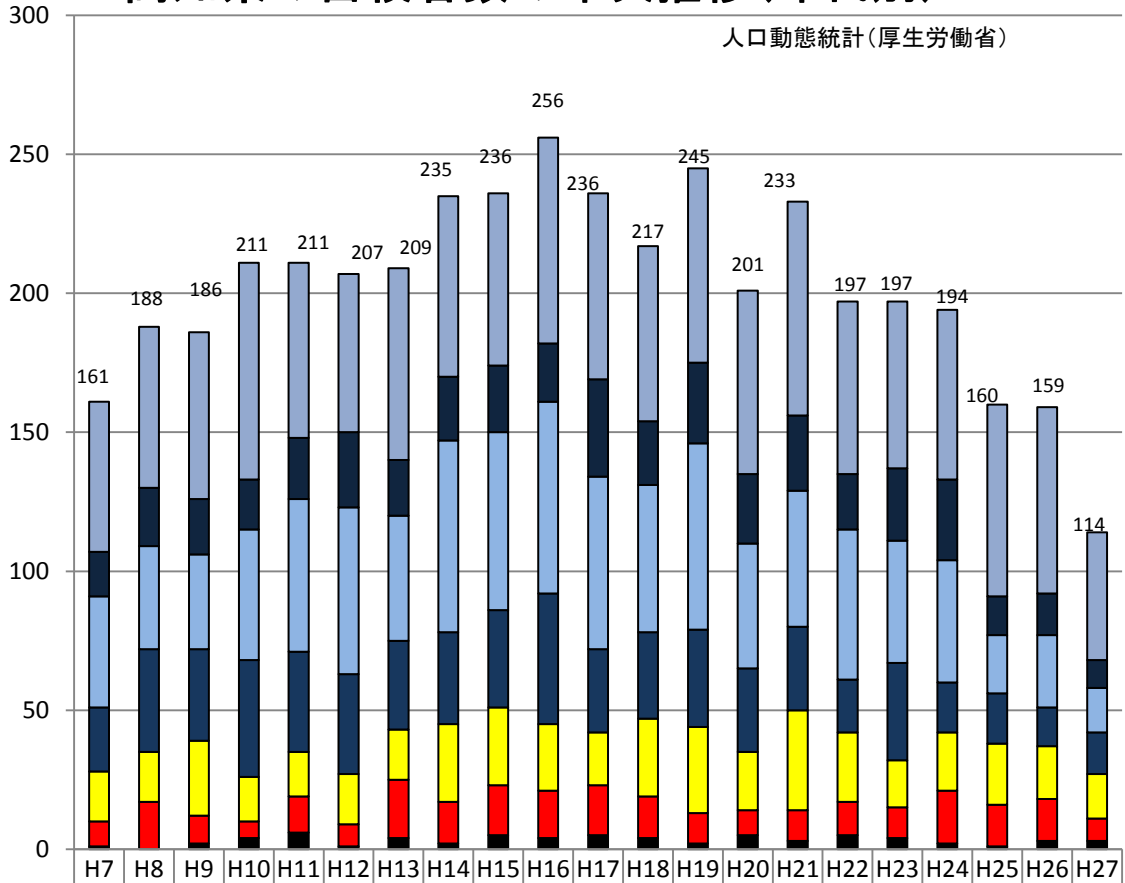
高知県の自殺の状況について

1. 自殺者数の年次推移等(人口動態)



高知県の自殺者数の年次推移(年代別)

人口動態統計(厚生労働省)

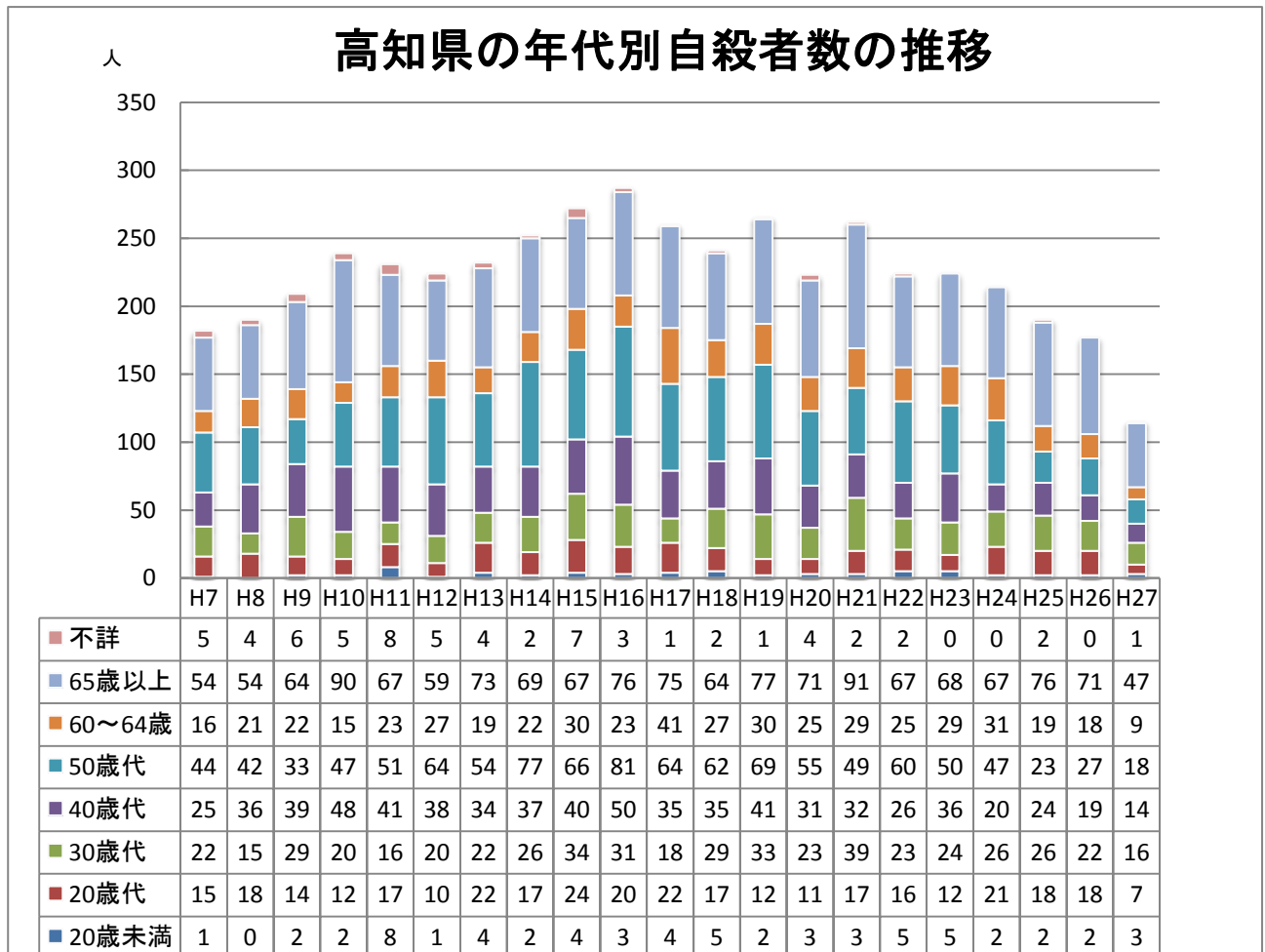
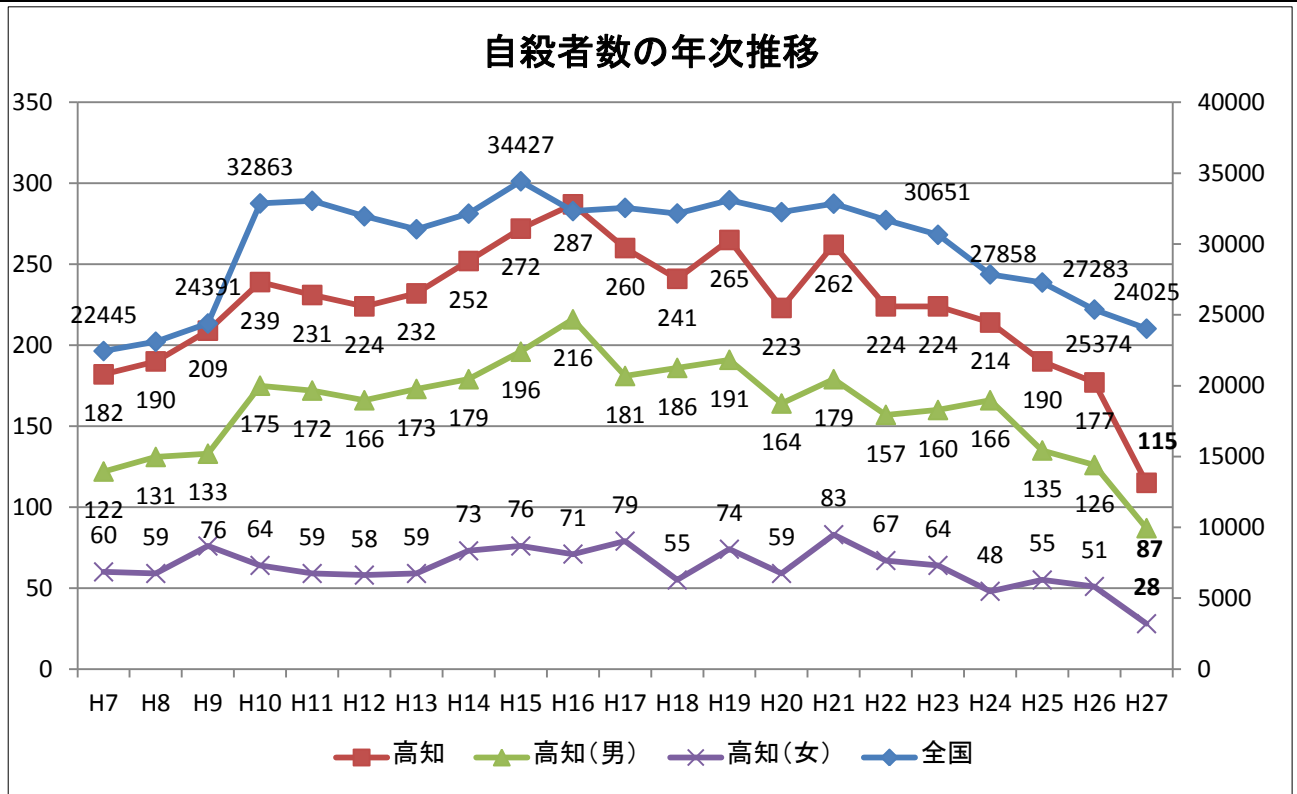


	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
65歳以上	54	58	60	78	63	57	69	65	62	74	67	63	70	66	77	62	60	61	69	67	46
60~64歳	16	21	20	18	22	27	20	23	24	21	35	23	29	25	27	20	26	29	14	15	10
50歳代	40	37	34	47	55	60	45	69	64	69	62	53	67	45	49	54	44	44	21	26	16
40歳代	23	37	33	42	36	36	32	33	35	47	30	31	35	30	30	19	35	18	18	14	15
30歳代	18	18	27	16	16	18	18	28	28	24	19	28	31	21	36	25	17	21	22	19	16
20歳代	9	17	10	6	13	8	21	15	18	17	18	15	11	9	11	12	11	19	15	15	8
20歳未満	1	0	2	4	6	1	4	2	5	4	5	4	2	5	3	5	4	2	1	3	3

65歳以上比較(H26→H27)

60歳代 24人→23人
 70歳代 28人→22人
 80歳代 20人→7人
 90歳代~ 10人→4人

2. 自殺死亡者数の年次推移(県警、警察庁)



※統計の種類について

自殺の統計として「警察庁の自殺統計原票を集計した結果(自殺統計)」と「厚生労働省の人口動態統計」の2つを掲載しています。

「自殺統計」と「人口動態統計」では、以下のとおり調査対象等に違いがあります。

1) 調査対象の差異

「自殺統計」は、総人口(日本における外国人も含む)を対象としているのに対し、「人口動態統計」は日本における日本人を対象としています。

2) 調査時点の差異

「自殺統計」は、発見地を基に自殺死体発見時点(正確には認知)で計上しているのに対し、「人口動態統計」は住所地を基に死亡時点で計上しています。

3) 事務手続き上(訂正報告)の差異

「自殺統計」は、捜査等により、自殺であると判明した時点で、自殺統計原票を作成し、計上しているのに対し、「人口動態統計」は自殺、他殺あるいは事故死のいずれか不明のときは自殺以外で処理しており、死亡診断書等について作成者から自殺の旨訂正報告がない場合は、自殺に計上していません。